

交通政策調査特別委員会 案件一覧

(令和6年6月26日開催分)

○請願・陳情審査 2件

	上 程 順	件 名	資 料 番 号	説 明 者 (所 管 課 長 名 等)
新 規 付 託 分	1	6第24号 蒲蒲線計画に関してパブリックコメントが示す区民 の声を真摯に受け止めてほしい陳情	/	首藤 新空港線・沿線整備 担当課長
	2	6第25号 コミュニティバスとデマンド交通に関する陳情	/	戸塚 公共交通・臨海部担 当課長

○所管事務報告 4件

部 局	報 告 順	件 名	資 料 番 号	説 明 者 (所 管 課 長 名 等)
ま ち づ く り 推 進 部	1	大田区コミュニティバス矢口地域運行事業の令和5 年度実施状況報告について	1	戸塚 公共交通・臨海部担 当課長
づ く り 部 鉄 道 ・ 都 市	2	羽田エアポートライン株式会社の現状について	1	首藤 新空港線・沿線整備 担当課長
都 市 基 盤 整 備 部	3	(仮称)旧南前堀自転車駐車場の新設について	1	厚川 都市基盤計画調整担 当課長
	4	自転車走行環境の整備について	2	厚川 都市基盤計画調整担 当課長

交通政策調査特別委員会
令和6年6月26日
まちづくり推進部 資料1番
所管 都市計画課

大田区コミュニティバス矢口地域運行事業の
令和5年度実施状況報告について

1 運行内容

路線名	下丸子循環線（愛称：たまちゃんバス）
運行系統	武蔵新田駅～下丸子・矢口循環～武蔵新田駅 6.77Km
運行便数	18便（運行間隔：37～43分毎）
所要時分	一周 37～43分
始終発時刻	武蔵新田駅発 始発：7時50分 終発：18時46分 *平土休日ともに同一ダイヤ
停留所数	14箇所
運賃	大人160円 小児80円均一 *ICカード、東急バス一日乗車券、東急線・東急バス一日乗り放題きっぷ・たまちゃんバス専用回数券の利用が可能。
運行車両	小型ノンステップバス（全長7m） 乗車定員34名（座席12+立席21+乗務員1） ・予備車は中型ノンステップバス（全長9m、乗車定員57名）
運行事業者	東急バス株式会社

2 運行実績

運行日数	366日（令和5年4月1日～令和6年3月31日）
運行便数	6,588便
利用人数	60,155人（1便あたり9.1人、1日あたり164.4人）
収入	8,550,793円 （運行収入8,120,793円、広告収入360,000円 その他補助金70,000円）
支出(経費)	17,876,981円
収支欠損額	△9,326,188円
収支率	47.8%（目標値50.0%未達成）

※令和5年度補助金確定額は9,326,000円

※その他補助金は東京都燃料費高騰緊急対策事業支援金によるもの

3 経年比較

(1) 利用状況（年間、延べ数）

	利用者数	運行本数	1便あたり平均乗車人数
平成21年度 (6ヶ月分)	19,323	2,607	7.4
平成22年度	36,743	5,471	6.7
平成23年度	38,569	5,729	6.7
平成24年度	44,767	6,922	6.5
平成25年度	47,262	6,934	6.8
平成26年度	55,172	6,570	8.4
平成27年度	56,370	6,588	8.6
平成28年度	57,708	6,570	8.8
平成29年度	63,230	6,570	9.6
平成30年度	71,347	6,570	10.9
令和元年度	73,201	6,588	11.1
令和2年度	43,384	6,570	6.6
令和3年度	48,551	6,570	7.4
令和4年度	54,728	6,570	8.3
令和5年度	60,155	6,588	9.1
合計	770,510	93,417	8.2

※令和5年度は前年比 5,427 人増 (9.9%増)

(2) 収支状況 (年間、円)

	事業費 (A)	収入 (B)			事業費 (A)
		収入総額	運行収入	広告収入	
平成21年度 (6ヶ月分)	7,247,906	2,440,848	2,440,848	0	△4,807,058
平成22年度	12,615,625	4,581,193	4,581,193	0	△8,034,432
平成23年度	13,049,349	4,852,808	4,815,008	37,800	△8,196,541
平成24年度	15,587,861	5,659,764	5,569,764	90,000	△9,928,097
平成25年度	16,570,896	5,890,193	5,850,193	40,000	△10,680,703
平成26年度	15,708,556	6,703,638	6,615,638	88,000	△9,004,918
平成27年度	16,453,423	6,824,333	6,734,333	90,000	△9,629,090
平成28年度	18,038,888	7,057,295	6,905,295	152,000	△10,981,593
平成29年度	16,129,944	7,819,843	7,561,843	258,000	△8,310,101
平成30年度	17,552,641	8,833,514	8,565,514	268,000	△8,719,127
令和元年度	17,977,233	9,027,152	8,747,152	280,000	△8,950,081
令和2年度	19,442,708	5,664,691	5,384,691	280,000	△13,778,017
令和3年度	16,680,232	6,790,772	6,480,106	310,666	△9,889,460
令和4年度	18,199,172	7,789,868	7,394,868	360,000	△10,409,304
令和5年度	17,876,981	8,550,793	8,120,793	360,000	△9,326,188
合計	239,131,415	98,486,705	95,767,239	2,614,466	△140,644,710

※令和5年度補助金確定額は9,326,000円

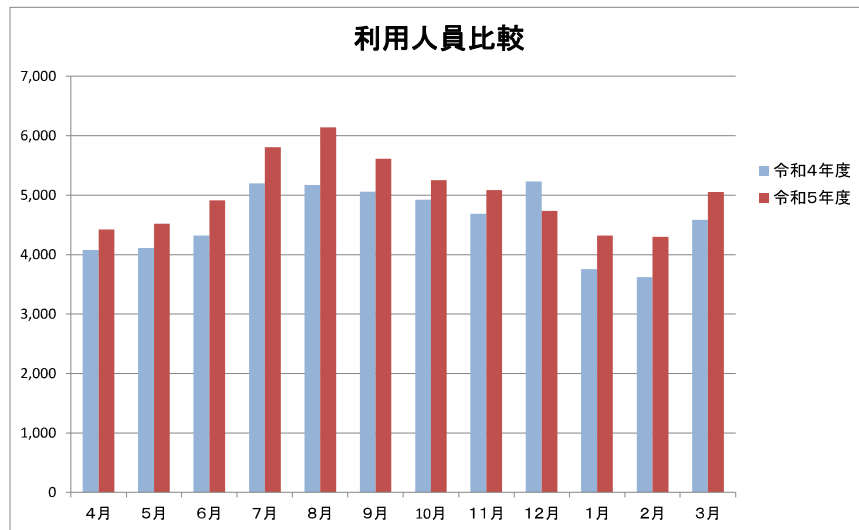
※令和5年度収入総額は東京都燃料費高騰緊急対策事業支援金70,000円を含む

大田区コミュニティバス矢口地域運行事業実施状況報告（令和5年度）

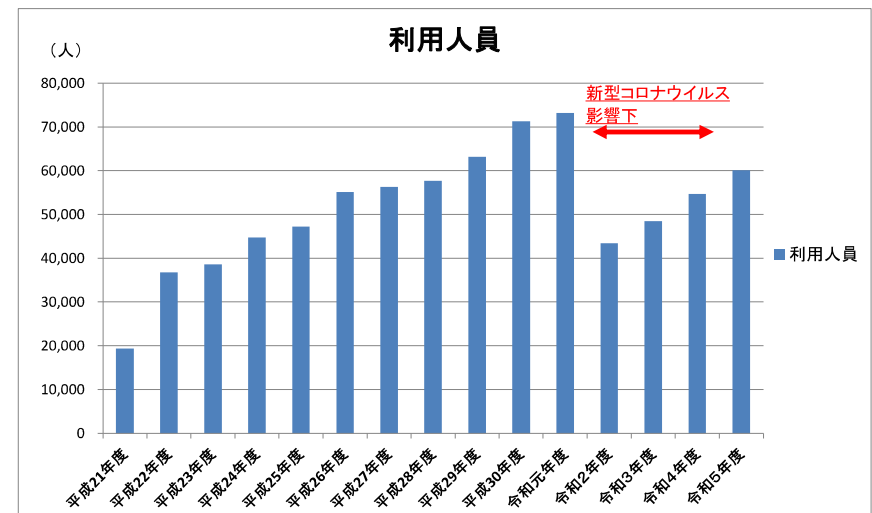
令和5年度利用者及び収入状況

	単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1. 運行日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
2. 運行便数	便	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	522	558	6,588
3. 令和4年度利用者	人	4,075	4,109	4,321	5,196	5,174	5,056	4,922	4,685	5,228	3,756	3,619	4,587	54,728
4. 令和5年度利用者	人	4,423	4,518	4,916	5,806	6,139	5,614	5,249	5,084	4,734	4,322	4,297	5,053	60,155
5. 対前年同月増減率（利用者）	%	8.5%	10.0%	13.8%	11.7%	18.7%	11.0%	6.6%	8.5%	-9.4%	15.1%	18.7%	10.2%	9.9%
6. 一便あたり利用人数	人	8.2	8.1	9.1	10.4	11.0	10.4	9.4	9.4	8.5	7.7	8.2	9.1	9.1
7. 令和4年度収入状況	円	546,557	553,662	577,521	699,980	693,464	684,237	670,488	636,874	701,224	513,888	492,836	624,137	7,394,868
8. 令和5年度収入状況	円	603,537	612,545	672,834	794,133	829,841	764,816	708,338	671,208	635,543	578,412	575,901	673,685	8,120,793
9. 対前年同月増減率（収入状況）	%	10.4%	10.6%	16.5%	13.5%	19.7%	11.8%	5.6%	5.4%	-9.4%	12.6%	16.9%	7.9%	9.8%

グラフ1：令和4年度と令和5年度の利用人員比較



グラフ2：開業時からの利用人員推移表



※ 平成21年度は、10月～3月までの6か月分

参考

令和4年度～令和7年度まで4年連続収支率50%未満と仮定した場合

年度	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8
本格運行 継続年数	1年目	対象外	対象外	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目
休廃止までの 年数				1年目	2年目	3年目	4年目	5年目 (※1)
本格運行開始 から休廃止ま での流れ	本格運行開始	特例措置 (本格運行継 続条件対象 外)	特例措置 (本格運行継 続条件対象 外)	収支率50% 未満と仮定	地域と現状を 共有し、地域 ができる対策 を検討、実施	収支改善に向 けた施策を検 討	改善運行	地域公共交通 会議を経て休 廃止

※令和8年5月頃に休廃止の判断基準である令和7年度末の最終実績が分かる。

それ以降に種々の手続きをして令和8年度中に休廃止の予定。

本格運行を継続するために、運行経費を削減し収支改善に向けた施策を、地域とともに検討した後実施し、令和7年度までに収支率50%を達成できるように取り組む。

⇒4年間で収支率50%を達成できないと休廃止となる。

羽田エアポートライン株式会社の現状について

1 経営状況（令和5年度）

単位：円

貸借対照表	資 産	231,705,548
	負 債	9,631,442
	純 資 産	222,074,106
損益計算書	経 常 損 失	52,572,280
	法 人 税 等	1,838,700
	当 期 純 損 失	54,410,980

2 主な事業報告（令和5年度）

- （1）事業計画の更なる深度化
- （2）新空港線整備に関する機運醸成を図るべく、ホームページ等の作成や大田区内地域イベントに参加し、新空港線PRを推進

3 主な事業計画（令和6年度）

- （1）新空港線事業計画の深度化を行うため、国土交通省や関連鉄道事業者等との協議
- （2）ホームページの活用、イベント参加による区民への事業PR

交通政策調査特別委員会

令和6年6月26日

都市基盤整備部 資料1番

所管 都市基盤管理課

(仮称) 旧南前堀自転車駐車場の新設について

1 概要

平成29年締結の「羽田旭町地区のまちづくりに関する確認書」等に基づく海老取川人道橋整備が令和6年度に完成する。完成後は東京モノレール整備場駅へのアクセスの利便性が向上し、駅利用者が増加すると想定されることから、南前堀埋立地を活用して自転車駐車場を開設する。当該自転車駐車場は当面の間、無料制の自転車駐車場として運用する。

2 施設概要

- (1) 開設日 令和6年11月1日
- (2) 住所 大田区羽田旭町10番先
- (3) 敷地面積 396㎡
- (4) 収容台数 自転車130台

3 案内図



自転車走行環境の整備について

「安全で快適な自転車の利用環境」を実現するため、区では、「大田区自転車ネットワーク整備実施計画」を平成28年3月に策定した。

当初は、平成28年度から令和7年度をⅢ期に分けた10年計画で、区道約170kmのネットワーク整備を目指すものとしていたが、令和元年度のⅠ期終了時に、整備スケジュールの見直しを行い、2年間の短縮を行った。よって、令和5年度末までに区道約170kmの整備が概成した。

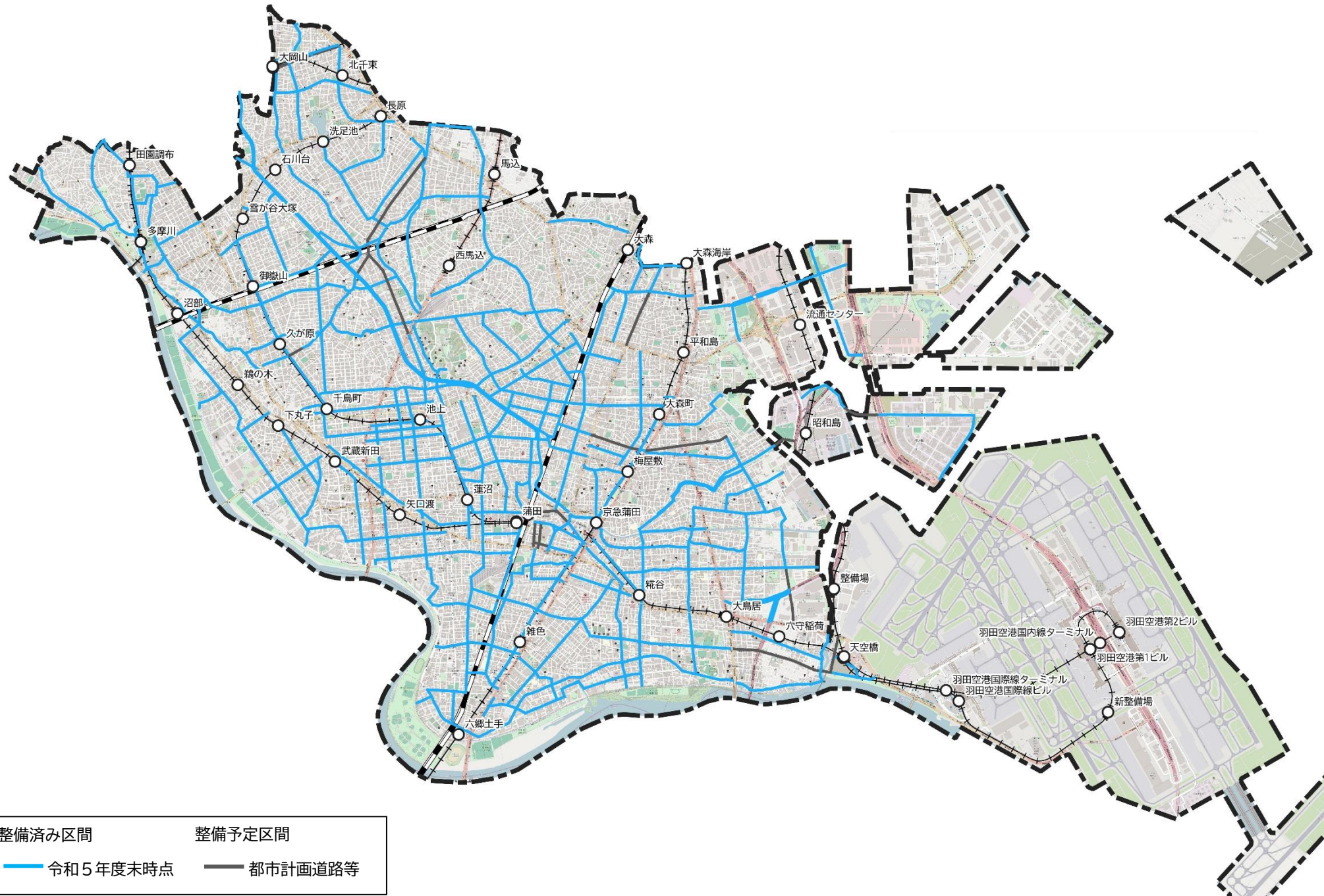
1 過去の実績について

	場所	実績延長 (km)	備考
H25	池上地区	0.7	試行
H27	大森、蒲田地区	2.0	試行
H28	大田区全域	7.0	中央、千束、蒲田、大森南付近
H29	大田区全域	14.3	大森西、池上、西蒲田、東糀谷付近
H30	大田区全域	15.9	鶉の木、池上、六郷、西糀谷、大森北付近
H31/R 1	大田区全域	24.3	上池台、北千束、池上、本羽田付近
R 2	大田区全域	31.6	呑川周辺、南馬込、南蒲田、六郷付近
R 3	大田区全域	29.8	西蒲田、西六郷、仲六郷、矢口、下丸子付近 連続性を確保するための路線
R 4	大田区全域	31.2	中央、南千束、南馬込、中馬込、臨海部付近
R 5	大田区全域	12.7	中央、馬込、田園調布、千束、西蒲田、 臨海部付近
合計		169.5	

2 令和6年度の予定について

整備が完了した路線についての効果検証を実施する。

- (1) 自転車ネットワークの連続性の検証
- (2) 自転車走行環境整備による安全確保状況の検証
- (3) 次期自転車ネットワークの整備に向けた方向性の検討



主な整備形態の例

① 自転車道



② 自転車レーン



③ 自転車ナビマーク・ナビライン

